東海連合支部

若手の会・オンライン開催― 報告書。

日時：２０２６年9月２６日（土）18:00-20:15

参加者（敬称略）：山田章博（修-H16B）、笠谷武司(H18C-徳島)　野口太郎（修 H23C-西九州）、熊軼（修-H30E）、市川翔一（修 H21S-桐生）、市川吉美（修 H21E-桐生）、岩田悟（H21B），渡邉健寿(R8)、清水堪蔵（49C）の９名

最近参加者が少なく開催もやっとの事でしたが、今回は桐生支部から２名、愛知支部から２名の初参加があり若手８名と過去最高の参加者であった。参加者の皆さんは、現役の仕事が合ったり、子育て中であったりして、途中から参加されたり、歩きながらスマホで参加（野口さん）されたりで、色々な参加の仕方があった。

１８：００からオンラインで開催した。先ずは参加者の自己紹介と近況報告から始まった。

山田さん：愛知支部から参加。学生時代は八木節同好会に所属し、今年８月の桐生祭りにも参加した。最近の祭り時期は駅前のビジネスホテルが満室のため、ミツバの近くにあるコンテナホテルを利用したが、快適に過ごせたとの事。

市川翔一・吉美さん：２００９年に卒業した。みどり市に住んでいる。仕事は電気関係の会社で太田市に勤務している。弓道部に所属していた。名古屋大学で教授をされている先輩にはお世話になっている。弓道部は年に２回ＯＢと現役生の集まりがあり、４０名程度の参加者がいる。

岩田さん：実家の富山県に会報が届いていた。最近名古屋の住所を本部に連絡して、本部から移動の連絡を受けた清水がコンタクトして、愛知支部会員になった。中部大学で講師をしている。病気の治療に役立つ遺伝子を研究している。

熊さん：当日まで予定が分からなかったが、急遽参加してくれた。昨年の４月から高崎市の半導体関係の会社で働いている。仕事は順調に行っている。グローバルな会社で上司は日本人、上司の上の人はインド人でアメリカにいる。

野口さん：スーパーの関係の仕事で、地元の長崎で働いている。最近車を買い替えた。今日は労働組合の懇親会がり、２次会に徒歩で移動中にスマホで参加してくれた。

渡邉さん：今年の４月からトヨタ自動車で働いている。現在は田原工場（愛知県の渥美半島）であるプロジェクトに参加している。東海連合支部（愛知支部）から新社会人の招待を受けているが、なかなか名古屋に出られない。

笠谷さん：子供の世話をしながらの参加で、今回は発言はしないで、聞くだけにした。

清水：週一回登山に行っている。今年の夏は奈良県、長野県、石川県の山にも行った。

その後は、フリートーキングで、ＡＩの活用状況（(岩田) ChatGPT、クロードを有料で使用している。ChatGPTの方がレベルが高い。(熊）ＡＩ搭載のフィジカルロボットが人類に対して危険）や、渡邉さんに質問に答える形で、学生時代の研究テーマや、暮らし方、啓真寮の生活等について話し合った。

同じ世代で話題もあり、話が進み、有益な交流会となった。

次回の若手の会・オンラインは 2027 年２月を予定しています。

オンラインなので、全国どの支部からも参加出来るので、より多くの若手の人が参加される事を期待したい。

以上

（記：清水堪蔵一世話役）